

質問回答

NO.	質問	回答
1	仕様書8.(4) 過年度業務資料の閲覧について 「令和7年度自然再生活動地における自然再生技術の整理検討業務」及び「令和7年度自然再生活動地の維持管理情報整理等業務」の資料について、提案書作成に際して閲覧を希望しております。提案書提出期限までの閲覧可能期間、申込方法、1回当たりの閲覧人数・時間の目安をご教示ください。また、コピーや写真撮影は禁止とされていますが、閲覧時に手書き又はPC等でメモを作成することの可否についてもご教示ください。	資料閲覧日時や人数等については、仕様書に記載の連絡先にご連絡の上、環境省担当官とご調整願います。閲覧時に手書きやPC等への手入力によりメモを作成することは可能です。
2	仕様書8.(4) 過年度業務との関係について 本業務では、「令和7年度自然再生活動地における自然再生技術の整理検討業務」及び「令和7年度自然再生活動地の維持管理情報整理等業務」の成果を踏まえることが想定されているものと理解しております。これらの成果について、本業務においては、①既存成果を前提として整理・発展させることが期待されているのか、或いは②既存成果の妥当性を再検証しながら新たに整理することが期待されているのか、についてご教示ください。また、過年度業務で整理された技術分類や情報項目等を引き継ぐ前提がある場合は、その旨も併せてご教示ください。	記載している過年度業務については、本業務を遂行するにあたっての情報源の1つとすることを想定しており、過年度業務の成果を前提とした整理等を求めるものではありません。
3	仕様書3.(1) ネイチャーテック及び関連情報の対象範囲について 仕様書では、ネイチャーテックを「工法、機器、資材、手法等を含む自然関連技術」としています。データベースで扱う範囲の検討に当たり、自然の保全・再生等に直接用いる技術に加え、リモートセンシング、センサー、AI・解析、デジタルツイン、予測・最適化、モニタリング・評価等の横断的なデジタル・情報基盤技術も対象に含めて検討することを想定されていますでしょうか。現時点で環境省として想定している対象領域又は除外領域があればご教示ください。	対象範囲については本業務の中で検討することとしています。現時点で想定している除外領域はありません。
4	仕様書3.(2) データベースの「基本的な設計」の検討粒度について 本年度業務で求められる「データベースの基本的な設計」の成果物の粒度について確認させてください。主要利用者、検索・比較、登録・更新、運用ガバナンス、データ項目・関係性等の概念・論理設計を主とする理解でよいでしょうか。それとも、画面遷移・UI、論理データモデル、権限・認証、システム構成・API等を含む要件定義相当までの検討が期待されていますでしょうか。また、実際のシステム実装又はプロトタイプ開発は本業務の対象外との理解でよいのか、併せてご教示ください。	仕様書3.（2）に記載の内容を踏まえ、データベースの基本的な設計のたたき台作成に必要と考えられる検討内容を提案書においてご提案願います。実際のシステム実装やプロトタイプ開発は本業務の対象外です。
5	仕様書3.(1)、3.(3) 技術個票の基本単位及び具体度について 技術個票の項目構成案について、個票の「1件」の基本単位として、①技術一般、②製品・工法・サービス等の個別技術、③技術と適用事例の組合せ、のいずれかを現時点で想定されていますでしょうか。また、本業務では項目構成案の作成に加え、代表的な技術を用いた記入例（サンプル個票）を作成することも想定されていますでしょうか。想定がある場合は、作成件数の目安もご教示ください。	技術個票の基本単位については、仕様書3.（1）及び（2）の検討状況等も踏まえ、個票の項目構成案と併せて検討することを想定しています。サンプル個票を作成することは仕様書上求めておりません。

6	仕様書3.(4) ヒアリング対象のカウント及び謝金の取扱いについて「有識者、自治体、企業、研究機関等（計10名・団体程度）」の考え方について、①同一組織から複数名にヒアリングする場合のカウント、②同一の対象者・団体に複数回ヒアリングする場合の可否及びカウント方法をご教示ください。また、1名1時間当たり8,400円の謝金について、③自治体・企業・研究機関等が制度上又は本人・組織の意向により受領しない場合の取扱い、④全てのヒアリング対象者に一律支給する前提か、支給可能な対象者に限るのか、についてもご教示ください。	基本的には、同一組織かどうかや回数に関わらず「1名1時間当たり8,400円」の謝金を支給することを想定しています。また、全てのヒアリング対象者に一律で謝金を支給することを前提とし、対象者が謝金を受領しない場合でも、当該対象者について「計10名・団体程度」に含めることを想定しています。ただし、具体的な対応については環境省担当官と協議の上決定することと致します。
7	本データベースの掲載先となるウェブサイトについて、現時点での想定をご教示ください。「30by30 環境省」等の既存ウェブサイトへの掲載を予定されている場合は、具体的な掲載先をご教示ください。また、新たなウェブサイトを構築して公開することを予定されている場合は、その旨をご教示ください。	現時点では既存ウェブサイトへの掲載は想定しておらず、新たなウェブサイトを構築して公開することを想定しています。
8	仕様書8（4）に記載の「令和7年度自然再生活動地における自然再生技術の整理検討業務」及び「令和7年度自然再生活動地の維持管理情報整理等業務」の成果について、本業務では、これらの成果を基礎資料として引き継ぎ、既に整理された技術情報や分類等を活用することを想定されていますでしょうか。	記載している過年度業務については、本業務を遂行するにあたっての情報源の1つとすることを想定しており、過年度業務の成果を前提とした整理等を求めるものではありません。